

E 小田原有信会文庫

資料番号	旧No.	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	収載	備考
1-1	1-1	近世小田原史稿本 下巻1	昭和6年5月15日	小田原有信会(編)	弁官中	綴	1	市史Ⅰ-10	別置
1-2	1-2	近世小田原史稿本 下巻2	昭和6年5月15日	小田原有信会(編)		綴	1	市史Ⅰ-213	「昭和11年度会報附録 史蹟調査報告 第5」挟み込み、別置
1-3	1-3	近世小田原史稿本 下巻3	昭和6年5月15日	小田原有信会(編)		綴	1	市史Ⅰ-259・262・266・274・282	別置
1-4	1-4	近世小田原史稿本 下巻4	昭和6年5月15日	小田原有信会(編)		綴	1	市史Ⅰ-289・290	別置
2-1	2-1	落穂(1) 大森氏・三浦氏・後北条氏	昭和13年6月25日	小田原有信会(編)		綴	1		別置
2-2	2-2	落穂(2) 宇都宮氏・大窪氏・大久保氏	昭和13年6月25日	小田原有信会(編)		綴	1		別置
2-3	2-3	落穂(3) 大久保忠隣	昭和13年6月25日	小田原有信会(編)		綴	1	市史Ⅰ-12	別置
2-4	2-4	落穂(4) 大久保忠愨	昭和13年6月25日	小田原有信会(編)		綴	1	市史Ⅰ-276~278	別置
2-5	2-5	落穂(5) 大久保忠礼	昭和13年6月25日	小田原有信会(編)		綴	1		別置
2-6	2-6	落穂(6) 大久保忠良	昭和13年7月25日	小田原有信会(編)		綴	1		別置
3	3	藩政其他取調一件帳 付小田原列座控	明治2年10月25日	小田原藩大参事 大久保綱三 他1名		綴	1		別置
4-1	4-1	断鳳片鱗 天	昭和13年7月25日	小田原有信会(編)		綴	1		別置
4-2	4-2	断鳳片鱗 地	昭和13年7月25日	小田原有信会(編)		綴	1		別置
4-3	4-3	断鳳片鱗 人	昭和13年7月25日	小田原有信会(編)		綴	1		別置
5-1	5-1	明治戊辰小田原藩情概略 1	大正9年5月25日	豊原資清(述)		綴	1		
5-2	5-2	明治戊辰小田原藩情概略 2	大正9年5月25日	豊原資清(述)		綴	1		
5-3	5-3	明治戊辰小田原藩情概略 3	大正9年5月25日	豊原資清(述)		綴	1		
6-1	6-1	山海二策抄 1	昭和4年	徳川斉昭(著) 松隈義旗(写)		綴	1		別置
6-2	6-2	山海二策抄 2	昭和4年	徳川斉昭(著) 松隈義旗(写)		綴	1		別置
7	7	〔明石時代石高、唐津順席帳、唐津御参府御供帳記録〕	正保3年・寛文10年・万治元年	小田原有信会(写)		綴	1		別置
8	8	〔阿辻文書、加藤文書、東松浦郡史抄、佐倉城図面記、関文書記録〕		小田原有信会(写)		綴	1		別置
9	9	御家中先祖并親類書		小田原有信会(写)		綴	1		別置
10	10	廃藩之際小田原藩土同卒禄高取調帳	(明治4年)	小田原有信会(写)		綴	1		「原本ハ勝田成義氏所蔵ノモノ借用写ス」、別置
11	11	〔公立小学師範学校寄附二関スル開申書〕(写)	(明治8年)	柏木忠俊 他244名	内務卿 大久保利通	綴	1		別置
12	A1	大久保家秘記(大久保家の家祖宇都宮泰藤より大久保忠由までの歴代事蹟、写)				冊	1		
13	A2	〔御家中先祖並親類書〕							木箱入
13-1	A2-1	(1)遠州二俣御取立相州古小田原 御家中先祖并親類書	安永4年			冊	1	郷土資料集成1	
13-2	A2-2	(2)濃州加納御領知之節	(安永4年)			冊	1	〃	表紙欠
13-3	A2-3	(3)参州遠州 御家中先祖并親類書	天保13年			冊	1	〃	
13-4	A2-4	(4)〔肥州唐津〕御家中先祖并親類書	天保13年			冊	1	〃	前部破損甚し
13-5	A2-5	(5)肥州唐津総州佐倉御取立 御家中先祖并親類書	天保13年			冊	1	〃	
13-6	A2-6	(6)肥州唐津総州佐倉相州小田原 御家中先祖并親類書	天保13年			冊	1	〃	
13-7	A2-7	(7)御家中之者共以呂波寄目録	文久2年			冊	1		

E 小田原有信会文庫

資料番号	旧No.	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	収載	備考
13-8	A2-8	(8)参州遠州 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	郷土資料集成2	
13-9	A2-9	(9)相州古小田原 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	"	
13-10	A2-10	(10)相州古小田原 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1		
13-11	A2-11	(11)武州騎西濃州 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	郷土資料集成2	
13-12	A2-12	(12)武州騎西濃州加納御取立 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	郷土資料集成3	
13-13	A2-13	(13)濃州加納御取立 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	"	
13-14	A2-14	(14)肥州唐津 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	"	
13-15	A2-15	(15)肥州唐津 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1		
13-16	A2-16	(16)肥州唐津御取立 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	郷土資料集成3	
13-17	A2-17	(17)松慶院様御供 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	郷土資料集成4	
13-18	A2-18	(18)肥前唐津御取立総州佐倉 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	"	
13-19	A2-19	(19)肥前唐津御取立総州佐倉 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1		
13-20	A2-20	(20)〔相州小田原御取立〕御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	郷土資料集成4	
13-21	A2-21	(21)〔相州小田原御取立〕御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	"	
13-22	A2-22	(22)相州小田原 御家中先祖并親類書	文久2年			冊	1	"	
13-23	A2-23	(23)御家中先祖并親類書別帳	文久2年			冊	1	"	
14	A3	一代記(天保2年より安政4年に至る小田原藩土録)	安政5年	目付		綴	1		
15	A4	二階御櫓上段御武器帳	(天保10年～慶応4年)			冊	1		
16	A5	北条分限帳写(内題「小田原衆所領帳」)	明治8年5月12日	北条乾善(写)		横半	1		原本早雲寺蔵
17	A6	小田原北条盛衰記(写)	(嘉永元年正月)			冊	1		
18	A7	犬頭宮由緒妙国寺由緒并雜書(写)				冊	1		
19	A8	〔藩主大久保公唐津、佐倉、小田原時代禄高調〕	(明暦元年～天保5年)			冊	1	県史4-11	
20	A9	現成院様御覚書常御懷中被遊候由 忠方公	(文政6年)	岡本弥太郎(写)		冊	1		
21	A10	〔忠真公所司代昇進関係留書帳〕	文化12年～同年8月19日	宮木宗幹(写)		横	1		
22	A11	御閑所改書(写)				横	1		
23	D1	席順(小田原藩大久保家席順帳、写)	(幕末)			横半	1		
24	A12	〔蛤御門の変関係記録〕	(元治元年)			冊	1		大久保家本陣の附図有
25	A13	福島氏御取調 御軍役人数積				横	1		
26-1	12-1	相中禰志 智	(大正14年)	三浦義方(著) 久保田慶三(写)		綴	1		別置
26-2	12-2	相中禰志 仁	(大正14年)	三浦義方(著) 久保田慶三(写)		綴	1		別置
26-3	12-3	相中禰志 勇	(大正14年)	三浦義方(著) 久保田慶三(写)		綴	1		別置
27	A14	酒匂川旧記	(寛永4年～嘉永6年)			冊	1		
28	A15	大口文命碑銘(写)	(嘉永2年)			冊	1		
29	A16	在方御普請仕形大概	宝暦4年	直井伴六		冊	1		
30	A17	小田原画家略伝(狩野正信・岡本秋暉他、写)				綴	1		

E 小田原有信会文庫

資料番号	旧No.	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	収載	備考
31	A18	江戸内海御台場御取立絵図面仕様	(嘉永6年・安政2年)			冊	1		「安政2年薩摩公御台場の見取之図」「嘉永6年江戸内海御台場之図」添付
32	A19	諸件窺済抜粋(鹿藩置県関係史料、写)	明治3年			冊	1		
33	A20	学制建白(写)	明治3年10月25日	坂谷希八郎		冊	1		
34	A21	皇学質疑	明治2年			冊	1		
35	D2	両敬御統柄覚(小田原藩大久保家親戚統柄、写)				横半	1		
36	13	小田原明治史(原稿)	(明治元年1月1日～同2年10月20日)	片岡永左衛門		綴	1		
37	A22	「言葉のつかねを」	享和2年	本居宣長 鈴屋蔵版		冊	1		
38-1	A23-1	「近古史談」1		大槻磐溪 玉山堂(版)		冊	1		
38-2	A23-2	「近古史談」2		大槻磐溪 玉山堂(版)		冊	1		
39-1	A24-1	本朝通鑑 1 神代上(写)	寛文10年	林恕(纂)		冊	1		
39-2	A24-2	本朝通鑑 2 神代中(写)	寛文10年	林恕(纂)		冊	1		
39-3	A24-3	本朝通鑑 3 神代下(写)	寛文10年	林恕(纂)		冊	1		
39-4	A24-4	本朝通鑑 4(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-5	A24-5	本朝通鑑 5(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-6	A24-6	本朝通鑑 6(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-7	A24-7	本朝通鑑 7(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-8	A24-8	本朝通鑑 8(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-9	A24-9	本朝通鑑 9(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-10	A24-10	本朝通鑑 10(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-11	A24-11	本朝通鑑 11(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-12	A24-12	本朝通鑑 12(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-13	A24-13	本朝通鑑 13(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-14	A24-14	本朝通鑑 14(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-15	A24-15	本朝通鑑 15(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-16	A24-16	本朝通鑑 16(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-17	A24-17	本朝通鑑 17(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-18	A24-18	本朝通鑑 18(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-19	A24-19	本朝通鑑 19(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-20	A24-20	本朝通鑑 20(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-21	A24-21	本朝通鑑 21(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-22	A24-22	本朝通鑑 22(写)	寛文10年	林道春(撰)		冊	1		
39-23	A24-23	本朝通鑑 23(写)	寛文10年	林恕(撰)		冊	1		
39-24	A24-24	本朝通鑑 24(写)	寛文10年	林恕(撰)		冊	1		
39-25	A24-25	本朝通鑑 25(写)	寛文10年	林恕(撰)		冊	1		
39-26	A24-26	本朝通鑑 26終(写)	寛文10年	林恕(撰)		冊	1		
40	D3	〔享保以来大久保家に宛てた幕府貸下金領収書〕	享保11年～宝暦元年	戸田忠兵衛 他	大久保加賀守役人中他	状	14	市史Ⅱ-343	
41	D4	〔御直書〕(写)	文政11年11月	大久保忠真		状	1		端裏書有
42	D5	覚(家老以下役人供之覚)				状	1		
43	D6	〔幕府献上之覚〕				状	1		
44	D7	〔大久保忠真京都所司代関係雑記録〕(写)				綴	1		
45	D8	〔藩士江被仰下書類〕(写)	明治4年8月25日	大久保忠礼 大久保忠良	小田原県所轄士族臣中	状	2		
46	D9	跡式奉願候覚(大久保家跡式願書覚)	明和6年10月8日	大久保加賀守	松平右近将監	状	1		
47	D10	御口上(御衣被下に付口上覚)		(大久保忠真)	他3名 (日野中納言・広橋前大納言)	状	1		
48	D11	〔吉岡信之関係記録〕				状	3		
49	D12	〔八幡山猪狼打留書類〕	文政6年～同8年			状	2		
50	D13	玉峯山長泉院来由記 上・下(写)				状	2		

E 小田原有信会文庫

資料番号	旧No.	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	収載	備考
51	D14	〔岩原城図〕(写)				図	1		
52	D15	〔小田原城並見付図〕							包紙有
52-1	D15	(1)小田原御本丸絵図、御殿図				図	1	市史城郭-29	
52-2	D15	(2)御本丸図				図	1		
52-3	D15	(3)二之御丸図				図	1		
52-4	D15	(4)御馬出曲輪、御馬屋曲輪、御茶壺曲輪図				図	1		
52-5	D15	(5)大手御門並三之丸				図	1		
52-6	D15	(6)南曲輪図、小峯曲輪図				図	1		
52-7	D15	(7)江戸口				図	1		
52-8	D15	(8)箱根口御門、御使者屋並箱根口木戸				図	1		
52-9	D15	(9)谷津口御門、浜手口				図	1		
52-10	D15	(10)弁才天曲輪、幸手口				図	1		
52-11	D15	(11)御城米曲輪				図	1		
52-12	D15	(12)上方口、井細田口				図	1		
53	D16	〔浜畑絵図面〕	万延元年 9 月	万町与頭 永三郎 他3名	作方役所	図	1		
54	D17	〔浜畑絵図面〕				図	1		
55	D18	小峯畑調練場御用地絵図				図	1		
56	D19	〔根府川村図〕(写)				図	1		原図:本館蔵
57	D20	〔岩村、真鶴村、吉浜村絵図〕				図	1		
58	D21	小田原酒匂川川音川并狩川通堤絵図	(寛政年間力)			図	1		包紙有
59	D22	箱根御関所之図				図	1		
60	D23	〔芦ノ湖付近図〕(写)	(元文 4 年)			図	1		本館蔵「元文4年相州小田原領主大久保出羽守より同国箱根権現領山境裁許之事」写力
61	D24	〔箱根芦ノ湯之図〕				図	1		
62	D25	三光寺境内絵図面				図	1		下方にシミ有
63	D26	駿州御厨絵図				図	1		
64	D27	京都明細之全図(各大名の御所警衛配置図)				図	1		木版
65	D28	濃州加納城図 同家中割図	(寛永年間力)			図	1		大久保忠職在城期
66	D29	肥前国唐津城之絵図				図	1		大久保忠職・忠朝在城期
67	D30	〔関ヶ原攻図〕(写)				図	1		
68	D31	〔小倉城戦争見取図〕(写)	(文久 3 年 8 月 4 日～7 日)			図	2		「砲台ヨリ軍艦ヲ射る表」添付
69	E1	荻野山中陣屋敷地選定当時之図	天明 3 年 8 月			図	1		
70	E2	荻野山中陣屋廃藩当時之図	明治 2 年			図	1		
71	E3	荻野山中陣屋下屋敷〔之図〕	明治 2 年			図	1		
72	D32	小田原彰道公碑陰銘(大久保忠真頭彰碑、拓本)	嘉永 2 年	古賀増(撰文) 小山安恭(書)		状	1		参照:板倉文書D-D34
73	D33	酒匂川修堤碑(拓本)	明治25年 9 月25日	熾仁親王(篆額) 三島毅(撰) 金井之恭(書)		状	1		
74	D34	靖献之碑(拓本)	明治11年 2 月25日	熾仁親王(題額) 重野安繹(撰) 巖谷修(書)		状	2		副本有
75	D35	〔児島高德院之庄之碑〕	貞享 5 年・慶応 4 年	長尾隼人 源勝明 美作国主 源慶倫		状	1		
76	D36	〔参謀本部東京地図〕							
76-1	D36	(1)第1号 東京北東部 浅草及下谷	明治20年 8 月26日	参謀本部陸軍部測量局		図	1		明治17年測量
76-2	D36	(2)第2号 東京東部 深川及日本橋	明治20年 8 月26日	参謀本部陸軍部測量局		図	1		明治17年測量

E 小田原有信会文庫

資料番号	旧No.	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	収載	備考
76-3	D36	(3)第3号 東京南東部 石川島	明治20年 8 月26日	参謀本部陸軍部測量局		図	1		明治16年測量
76-4	D36	(4)第4号 東京北部 本郷及小石川	明治20年 8 月26日	参謀本部陸軍部測量局		図	1		明治16年測量
76-5	D36	(5)第7号 東京北西部 牛込及小日向	明治20年 8 月26日	参謀本部陸軍部測量局		図	1		明治16年測量
76-6	D36	(6)第8号 東京西部 麹町四谷及赤坂	明治20年 8 月26日	参謀本部陸軍部測量局		図	1		明治17年測量
76-7	D36	(7)第9号 東京南西部 赤坂及麻布	明治20年 8 月26日	参謀本部陸軍部測量局		図	1		明治16年測量
77	A25	旧小田原藩町方火消纏雛形(小田原19町の町方火消、半纏彩色図帳)	文政11年 4 月	町年寄		冊	1		
78-1	14-1	片岡文書解 1(写)		片岡永左衛門(著) 小田原有信会(写)		綴	1		
78-2	14-2	片岡文書解 2(写)		片岡永左衛門(著) 小田原有信会(写)		綴	1		
78-3	14-3	片岡文書解 4(写)		片岡永左衛門(著) 小田原有信会(写)		綴	1		
79-1	A26-1	「明治小田原町誌」巻ノ一	昭和 6 年	片岡永左衛門		冊	1		謄写印刷
79-2	A26-2	「明治小田原町誌」巻ノ二	昭和 6 年	片岡永左衛門		冊	1		謄写印刷
79-3	A26-3	「明治小田原町誌」巻ノ三	昭和 6 年	片岡永左衛門		冊	1		謄写印刷
79-4	A26-4	「明治小田原町誌」巻ノ四	昭和 6 年	片岡永左衛門		冊	1		謄写印刷
79-5	A26-5	「明治小田原町誌」巻ノ五	昭和 6 年	片岡永左衛門		冊	1		謄写印刷
80-1	A27-1	校定常陸帯 1	天保15年			冊	1		
80-2	A27-2	校定常陸帯 2	天保15年			冊	1		
80-3	A27-3	校定常陸帯 3	天保15年			冊	1		
80-4	A27-4	校定常陸帯 4	天保15年			冊	1		
81	A28	「竹花の寄」(亡父一周忌追悼歌集)	明治31年10月30日	志谷長明(編)		冊	1		非売品
82	A29	「菓木栽培法」4	明治 9 年 5 月31日	藤井徹(著)		冊	1		
83	15	直林隠士随想録(未定稿)		杉浦親之助(著)		冊	2		謄写印刷、副本有
84	A30	「謙斎遺稿」	昭和 4 年 6 月25日	中垣秀雄(編)		冊	1		
85-1	A31-2	「校刻 藩翰譜」巻2	明治27年11月15日	新井白石(著) 吉川半七(発行)		冊	1		明治27年7月24日初版
85-2	A31-6	「校刻 藩翰譜」巻6	明治28年 1 月25日	新井白石(著) 吉川半七(発行)		冊	1		
85-3	A31-7	「校刻 藩翰譜」巻7	明治28年 3 月 8 日	新井白石(著) 吉川半七(発行)		冊	1		
86	A32	「孝経五種」	大正14年 9 月25日	杉浦親之助(編)		冊	2		非売品、副本有
87-1	A33-1	「悠久遺芳」巻上	昭和 6 年 9 月 1 日	矢吹活禪(編) 博文堂(刊)		冊	1		帙入
87-2	A33-2	「悠久遺芳」巻下	昭和 6 年 9 月 1 日	矢吹活禪(編) 博文堂(刊)		冊	1		帙入
88	16	「神奈川県誌」神奈川文庫第3集	明治32年10月25日	小幡宗海(編) 神奈川文庫事務所(刊)		冊	1		非売品
89	17	「神奈川県足柄下郡 郡勢要覧」	大正 8 年10月25日	神奈川県足柄下郡役所(編)		冊	1		非売品
90	18	「修身教育 郷土資料」	昭和 9 年 2 月25日	佐藤喜作(編) 小田原第二尋常高等学校(刊)		冊	1		非売品
91	19	「足柄下郡史」	昭和 4 年 7 月 1 日	足柄下郡教育会(編)		冊	1		
92	20	「武相郷土史論」	大正 6 年12月28日	日本歴史地理学会(編) 仁友社(刊)		冊	1		
93	21	「明良洪範」	明治45年 1 月30日	国書刊行会(編)		冊	1		非売品
94	22	「小田原有信会沿革」	昭和 4 年 1 月26日	小田原有信会(編)		冊	1		非売品
95	23	小田原有信会会報(合綴)	大正 9 年度～昭和16年度	小田原有信会		冊	22		
96	24	史蹟調査報告 会報付録		小田原有信会		綴			No.182-3-1～5を参照
96-1	24	史蹟調査報告 第1(昭和4年度会報付録)	昭和 5 年	小田原有信会		冊	1		

E 小田原有信会文庫

資料番号	旧No.	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	収載	備考
96-2	24	史蹟調査報告 第3(昭和6年度会報付録)	昭和7年	小田原有信会		冊	1		
96-3	24	史蹟調査報告 第4(昭和7年度会報付録)	昭和8年	小田原有信会		冊	1		
96-4	24	史蹟調査報告 第5(昭和8年度会報付録)	昭和9年	小田原有信会		冊	1		
97	25	史談速記録(第38、74、76、101、103、104、126、127、134付録、139輯、合綴)	明治28年～同37年	相川得寿(編)		冊	10		非売品
98	26	龍光不朽(聖蹟記念写真帳)	昭和15年10月8日	明治天皇聖蹟小田原町保存会(編)		冊	1		
99	27	史料墨宝 1(筆籍写真帳)	大正6年12月25日	日本史籍協会(編)		冊	1		非売品
100	28	小田原史蹟名勝写真帳		(小田原有信会)		冊	3		
101	29	関東大震災写真帳	大正12年	(小田原有信会)		冊	1		
102	30	小田原藩出身書画展覧会写真帳		(小田原有信会)		冊	1		写真8枚
103	F1	〔明治維新時代の小田原城絵葉書〕							
103-1	F1	維新時代の小田原城(半ば取毀されし天主閣)				葉書	1		
103-2	F1	維新時代の小田原城(銅御門)				葉書	1		
103-3	F1	維新時代の小田原城(南曲輪と小峰の侍屋敷)				葉書	1		
103-4	F1	維新時代の小田原城(御用米曲輪)				葉書	1		
103-5	F1	御用邸以前の小田原城趾(天主閣趾より町の東南を望む)				葉書	1		
104	F2	〔旧天守閣鎮座大久保神社〕	(明治26年9月)	清水義路(撮影)		葉書	1		
105	F3	〔江州石ヶ崎絵図〕				写真	1		参照:No.2「落穂」(3)
106	F4	〔大久保家所蔵五層天守閣模型〕				写真	1		原物は戦災で焼失
107	F5	〔久野総世寺内孤墳〕				写真	1		
108	F6	〔岡崎城趾〕				写真	2		
109	F7	〔中原御殿趾〕				写真	2		
110	F8	〔真田霊社・真田城趾〕				写真	2		
111	F9	〔渡辺了叟書簡〕				写真	1		
112	F10	〔九州唐津大久保忠職公碑の絵図〕				葉書	1		
113	F11	〔小田原史跡名勝ガラス乾板〕				写真	10		別置、★非公開
114		一升石(仙洞御所御苑の石)					6		
115-1	A34-1	弘化重修及追加 大久保氏系譜 1	弘化3年	川上厚之介(編)		冊	1	県史4-2	木箱入
115-2	A34-2	〔弘化重修及追加 大久保氏系譜〕 2	弘化3年	川上厚之介(編)		冊	1	〃	
115-3	A34-3	弘化編集及追加 大久保氏系譜 3	弘化3年	川上厚之介(編)		冊	1	〃	
115-4	A34-4	〔弘化重修及追加〕 大久保氏系譜 4	弘化3年	川上厚之介(編)		冊	1	〃	
116	31	大久保氏系譜解説(原稿)	昭和37年10月25日	川上刀根五郎		綴	1		
117	D37	大久保氏家系図一覧表	昭和37年8月25日	川上刀根五郎(編)		状	1		
118	A35	防長野常風聞其外雜記	(元治元年)	深水程右衛門治時(写)		冊	1		
119	D38	砲台寸法書下書	安政6年			冊	1		
120	D39	戊申三月江川英龍先生塾中江被仰出候条々	嘉永元年	鳥居丹波守家来友平栄 他8名		冊	1		
121	D40	〔高島流砲術免許皆伝書〕	安政6年	深水程右衛門治時	小川共蔵	状	1		
122	D41	武器類控	(幕末期)			横	1		
123	A36	服忌令と指令集	(元禄6年～安政6年)			横	1		
124	D42	国詳便覧(徳川家の略家譜、写)	(建仁2年～享和2年)			横半	1		

E 小田原有信会文庫

資料番号	旧No.	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	収載	備考
125	D43	箱根宿割増願二付内願一件 出府中覚	安政3年			横半	1		
126	D44	増上寺新御廟 御宝塔御用 石御出方被蒙仰候節御用取 扱ヶ条之内書抜	嘉永6年			横半	1		
127	D45	道中心得書(写)	寛政12年7月	服山(写)		横半	1		安政5年書写
128	A37	箱根宿詰取扱覚	天明元年～文政3 年	川添勘助英親		横 横	1 1		
129	D46	伊豆国海岸附并村高村名里 数大略	嘉永2年	(代官小川太右衛 門)		横半	1		
130	D47	浦固之義二付被仰出候控	嘉永6年	(小川共蔵)		横半	1	市史I-2 81	
131	D48	御取締之儀二付被仰出候控	嘉永6年			横半	1		
132	D49	〔和宮様御下向に付御登諸 役人休泊小休問合控〕	安政7年			横半	1		
133	A38	覚(家士累進内申書)	戊12月			横	1		
134	A39	〔家士累進内申書〕	12月	(御普請奉行)		横	1		
135	A40	〔御変革二付御殿御普請関 係記録〕	文久4年			横	1		
136	A41	〔御先代よりの御名御法号 並に忠真公・忠修公等御忠 勤書〕				冊	1		
137	32	大久保氏高祖以来御縁仏法 号詳記(原稿)	昭和37年10月25日	川上刀根五郎(編)		綴	1		別置
138	A42	〔富士山八合目変死人に関 し国境訴訟顛末書〕	安永8年			冊	1		
139	A43	役中漫録	元治元年～同2年			冊	1		
140	A44	外冠議	天保13年11月(嘉 永6年浄書)	佐久間象山		冊	1		
141	A45	〔大ブリタニア船舶の寄港 に関する〕約定書	嘉永7年			冊	1		
142	A46	岡崎物語 巻上・下(写、合 冊)	元禄3年			冊	1		
143	D50	御用金御証文御願書控牒	寛政6年			冊	1		
144	D51	主段講趣法簿	明治15年	会主 中津川藤吉 他13名		冊	1		
145	A47	肥前国唐津・下総国佐倉・相 模国小田原御領知御高帳	(明暦元年～天明 7年)			冊	1		各所に張り紙 有
146	A48	〔引文集諸書式例〕				冊	1		
147	A49	〔新聞記事抜粋〕	明治3年			冊	1		
148	A50	足柄県再興建白書	明治19年3月25日	平民 吉田義方 他5名	元老院議長 伯爵 大木 喬任	冊	1		別置
149	A51	募集金姓名録(小川清墓前 の石灯籠建設に付募金)	明治20年9月25日			冊	1		別置
150	33	有義館規則・旧県学校備忘	明治16年・同19年	小田原有信会(編)		綴	1		別置
151	34	関東大震災記録(「小田原警 察署震災情況誌」第1輯抜 粋)	大正12年11月25日			綴	1		「大震災地図」 「震火災被害調 査表」挟み込 み、別置
152	D52	〔箱根関所要害之図〕				図	1		
153	D53	〔罪人〕送状	明治5年	浜松県	静岡県より 足柄県迄 途中各県出 張所中	状	1		包紙有
154	D54	〔文武免許状〕	(嘉永4年～元治 元年)	河口静馬 他2名	小川斧太郎 他1名	状	8		包紙有
155	D55	〔小川忠一卒業免状〕(一 括)	(明治8年～同20 年)	第三番小学 他	小川忠一	状	21		
156	D56	〔川上正義卒業免状〕(一 括)	(明治17年～同24 年)	啓蒙学校 他	川上正義	状	12		
157	D57	〔小川清辞令〕(一括)	(明治5年～同19 年)	足柄県 他	小川清	状	39		
158	D58	〔学校寄付金表彰状〕	(明治6年～同9 年)	足柄県 他	小川清	状	3		
159	D59	海嘯記録	明治35年			綴	1		紐綴じ

E 小田原有信会文庫

資料番号	旧No.	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	収載	備考
160		〔国会開設請願署名簿〕	明治13年			冊			
160-1	A52-1	国会開設ノ儀ニ付建言	明治13年 6 月 7 日	士族 松本福昌 他9名	元老院議長 大木喬任	冊	1		別置
160-2	A52-2	神奈川県管下 相模国足柄 上郡各郷人名簿 合85ヶ郷	明治13年			冊	1		別置
160-3	A52-3	相模国大住郡淘綾両郡有志 人民国会請願諦盟連署	明治13年 3 月25日			冊	1		別置
161-1	A53-1	「皇明四書大全」大学	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-2	A53-2	「皇明四書大全」中庸	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-3	A53-3	「皇明四書大全」論語 卷1、2	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-4	A53-4	「皇明四書大全」論語 卷3、 4、5	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-5	A53-5	「皇明四書大全」論語 卷6、 7、8	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-6	A53-6	「皇明四書大全」論語 卷9、1 0、11、12	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-7	A53-7	「皇明四書大全」論語 卷13、 14、15、16	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-8	A53-8	「皇明四書大全」孟子 卷1、2	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-9	A53-9	「皇明四書大全」孟子 卷3、4	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-10	A53-10	「皇明四書大全」孟子 卷5、 6、7	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-11	A53-11	「皇明四書大全」孟子 卷8、 9、10	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-12	A53-12	「皇明四書大全」孟子 卷11、 12	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
161-13	A53-13	「皇明四書大全」孟子 卷13、 14	(万暦36年重版)	劉蓮台		冊	1		木版
162-1	A51-1	「算法通書」上	嘉永 7 年	古屋定吉道生(編) 数学道場(版)		冊	1		木版
162-2	A51-2	「算法通書」下	嘉永 7 年	古屋定吉道生(編) 数学道場(版)		冊	1		木版
163-1	35-1	「新編相模風土記」(淘綾郡・ 大住郡・愛甲郡・高座郡・津 久井郡)	昭和 4 年12月31日	相武史料刊行会 (編)		冊	1		
163-2	35-2	「新編相模風土記」(鎌倉郡・ 三浦郡)	昭和 5 年 3 月31日	相武史料刊行会 (編)		冊	1		
163-3	36-1	会報(第2期、第1～10号合 綴)	昭和33年～同43年	小田原有信会(編)		冊	2		副本有
164-1	36-1	会報(第2期、第11～21号合 綴)	昭和44年～同53年	小田原有信会(編)		冊	2		副本有
164-2		会報(第2期、第10～13、15、1 8、20、25～30号合綴)	昭和43年～同63年	小田原有信会(編)		綴	1		
164-3		会報(第2期、第31～35、37～ 42、44～45号合綴)	平成元年～同16年	小田原有信会(編)		綴	1		
164-4		会報(第2期、第4、6～7号、特 輯第1号合綴)	昭和33年～同42年	小田原有信会東京 会 東京有信会		綴	1		
165	37	「舞台」第1年第1号	昭和 5 年11月 1 日	額田六福(編) 武蔵野書院(刊)		冊	1		
166-1	38-1	「歴史地理」(第51巻第2号～ 第52巻第6号、計8冊合綴)	昭和 3 年 2 月～12 月	日本歴史地理学会 (編)		綴	1		
166-2	38-2	「歴史地理」(第53巻第2号～ 第55巻第3号、計10冊合綴)	昭和 4 年 2 月～同 5 年 3 月	日本歴史地理学会 (編)		綴	1		
166-3	38-3	「歴史地理」(第56巻第1号～ 第59巻第1号、計8冊合綴)	昭和 5 年 7 月～同 7 年 1 月	日本歴史地理学会 (編)		綴	1		
166-4	38-4	「歴史地理」(第60巻第1号～ 第63巻第2号、計5冊合綴)	昭和 7 年 7 月～同 9 年 2 月	日本歴史地理学会 (編)		綴	1		
167	39	安政五年戊午歳 順席帳	昭和54年10月20日	小田原有信会創設 百年記念事業委員 会(刊)		冊	4		原本:有浦家文 書No.128「順席 帳」、副本3冊有
168	40	小田原藩 順席帳 解説	昭和54年10月20日	内田哲夫(著) 小田原有信会(刊)		冊	4		副本3冊有
169	41	小田原有信会沿革誌	昭和54年10月25日	小田原有信会創設 百年記念事業委員 会(刊)		冊	4		副本3冊有

E 小田原有信会文庫 追加

資料番号	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	備考
170-1	明治12年創立 保護社 書類1		小田原有信会		封筒	1	昭和47年8月寄贈
170-2-1	謹テ旧小田原藩同僚諸君ニ稟告ス (保護社設立について)	明治12年	保護社発起人 吉野真興 他40名		冊	1	”、No.170-2-1～66は 「稟告約規・御預米規則 雑誌参考留」として一綴
170-2-2	謹テ旧小田原藩同僚諸君ニ稟告ス (素案)	明治12年			冊	1	”、”
170-2-3	御預米規則(玄米150俵)	(明治12年12月)	社長石原重固 幹事3名		冊	1	”、”
170-2-4	書状写(旧小田原藩土族のため玄米150俵の委託について)	明治12年	大久保忠礼	保護社員中	状	1	”、”
170-2-5	御請(大久保忠礼への感謝状)	明治13年	保護社社長 石原重固 同幹事大久保朝教 倉賀野直養 高橋清成		状	1	”、”、包紙有
170-2-6	予備米運用報告控	明治12年～同19年	保護社社長 幹事 御不動産掛	大久保忠礼	冊	1	”、”
170-2-7	救助規則草案	明治19年			冊	1	”、”
170-2-8	御救助規則(御救助金元3000円)	明治19年	保護社		冊	1	”、”
170-2-9	旧藩土族救助金主意演述(小田原において)	明治19年	大久保忠一		状	1	”、”
170-2-10	旧藩土族救助金主意演述	明治19年 4月18日	大久保忠一		状	1	”、”、No.170-2-9を印刷したもの
170-2-11	書状(大久保忠一に代わっての礼状)	(明治19年) 5月1日	御家扶	保護社社長 幹事 同惣代 有志者惣代	状	1	”、”
170-2-12	〔鉄道馬車など授産事業への進出要請書〕	明治21年 1月18日	吉野直興 加藤定通 大道寺茂三	保護社社長 石原重固	冊	1	”、”
170-2-13	〔救助金下付願書・受領証〕	明治20年～同21年			冊	1	”、”
170-2-14	規則	明治18年	保護社		冊	1	”、”
170-2-15	改正規約	明治20年 5月22日	小田原有義会		冊	1	”、”
170-2-16	戦死者書上(西南戦争で大久保忠良ら25名、戊辰戦争で小川小右衛門ら13名)				冊	1	”、”
170-2-17	陳述書(大久保家家令扶の任期について)	明治20年	山田克敬	保護社幹事 大総代 総代諸君	冊	1	”、”
170-2-18	小田原共同会仮規約	明治21年	小田原共同会		冊	1	”、”
170-2-19	小田原共同会規則	(明治21年)			冊	1	”、”
170-2-20	〔東京支部幹事当選者報告〕	(明治21年) 4月27日	東京支部幹事	会長	状	1	”、”
170-2-21	書状(真野君雇い入れについて)	明治21年 4月4日	御家扶	保護社	状	1	”、”
170-2-22	書状(御救助金運用について)	明治21年	正四位公御家扶	保護社社長 石原重固	状	1	”、”
170-2-23	書状控(共同会と改称について)	明治21年11月22日	旧保護社社長 石原重固	大久保忠礼	冊	1	”、”
170-2-24	書状写(要望書)	明治21年10月24日	東京仮通信員	保護社	冊	1	”、”
170-2-25	書状写(土族授産金について)	明治21年11月10日	東京委員	真野直興 他4名	冊	1	”、”
170-2-26	請願委員当選者(加藤定通ほか9名)	(明治21年)			冊	1	”、”
170-2-27	仮規約検討内容記録	(明治21年)			冊	1	”、”
170-2-28	一同決意(土族授産金下渡について)	明治22年 1月15日	石原重固 他8名		冊	1	”、”
170-2-29	共同会臨時会決議	明治22年 2月4日	出席者15名		冊	1	”、”
170-2-30	共同会臨時会決議(建白草案について)	明治22年 2月5日	出席者13名		冊	1	”、”
170-2-31	建白書(土族授産出願について)	(明治22年)	大道寺茂三		冊	1	”、”
170-2-32	建白書写(旧臣と家扶との関係について)	明治22年	小田原共同会長 石原重固	正四位公閣下	冊	1	”、”
170-2-33	臨時会書記(議事録)	明治22年 3月26日	出席員24名		冊	1	”、”
170-2-34	臨時会議題(渡辺・岩瀬・山田・小泉各氏の慰霊について)	明治22年			冊	1	”、”
170-2-35	勸告状写(家扶に対する猛省)	明治22年	加藤定通 他3名		冊	1	”、”

E 小田原有信会文庫 追加

資料番号	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	備考
170-2-36	書状(来23日親睦会開催について)	明治21年11月19日	在東京小田原親睦会幹事 志谷長明 他2名	石原重固 他10名	状	1	"、"、封筒有
170-2-37	書状(授産金下渡の請願について)	(明治21年)11月24日	東京通信委員	小田原請願委員	状	1	"、"
170-2-38	書状(授産業について、封筒あり)	明治22年 1 月11日	加藤定通 吉田元延	手島兎喜二 川添久重 (東京)手島兎喜二	状	2	"、"
170-2-39	書状(授産金下渡請願・4氏追悼について評議結果報告、議題書上を添付)	明治22年 4 月11日	(小田原)久保田義敬・加藤定通		冊	1	"、"、封筒有
170-2-40	会議記録	明治22年 5 月11日			冊	1	"、"
170-2-41	上申(議題、君臣の親睦・授産金・代理人)	(明治22年)			冊	1	"、"
170-2-42	書状(共同会規約修正案の承認について)	明治22年 8 月25日	御家扶	共同会会長 幹事	状	1	"、"
170-2-43	小田原共同会横浜支部蓄積金及人名表(43名)	明治22年 8 月27日	横浜支部		冊	1	"、"
170-2-44	小田原共同会替成迄ニシテ出金セザル人名(16名)	明治22年 8 月27日	横浜支部		冊	1	"、"
170-2-45	支払金仕訳	明治22年 8 月27日	横浜支部		横	1	"、"
170-2-46	辞退書(代議員の辞表)	明治21年 2 月27日	加藤定通	保護社旧幹事	冊	1	"、"
170-2-47	辞表(緑町代議員兼惣代)	明治22年	酒井政教	共同会幹事	冊	1	"、"
170-2-48	会長辞職願書	明治22年 2 月20日	石原重固	共同会幹事	冊	1	"、"
170-2-49	辞表	明治22年 2 月27日	吉野直興	共同会幹事	冊	1	"、"
170-2-50	離職御届	明治22年 2 月26日	大道寺茂三	旧保護社	冊	1	"、"
170-2-51	理由書(代議員の辞表)	明治22年 3 月15日	関重鷹	共同会	冊	1	"、"
170-2-52	辞表(代議員の辞表)	明治22年 2 月28日	笠原尚衛	共同会幹事	冊	1	"、"
170-2-53	辞表(代議員の辞表)	明治22年 4 月 4 日	松隈謙	共同会社長	冊	1	"、"
170-2-54	辞表(幹事・祭典掛の辞表)	明治22年 4 月20日	加藤定通	共同会長 石原重固	冊	1	"、"
170-2-55	辞表(代議員の辞表)	明治22年 5 月 9 日	島村光太郎	共同会会長	冊	1	"、"
170-2-56	会長辞職届	明治22年 8 月27日	石原重固	共同会幹事	冊	1	"、"
170-2-57	辞表(代議員の辞表)	明治21年12月24日	宮本保成		冊	1	"、"
170-2-58	御請書(総代当選について)	明治21年12月23日	薩摩行応		冊	1	"、"
170-2-59	御請書(共同社御4組総代)	明治21年	村瀬性孝	共同社幹事	冊	1	"、"
170-2-60	御請書(共同会第4組総代)	明治21年12月25日	平井猪太郎	共同社幹事	冊	1	"、"
170-2-61	御請書(共同会総代人)	明治21年12月25日	桑原周道	共同会	冊	1	"、"
170-2-62	御請書(共同会代議員)	明治21年	加藤定通	旧保護社長 石原重固	冊	1	"、"
170-2-63	御受書(緑町代議員)	明治21年12月25日	笠原尚衛	共同会	冊	1	"、"
170-2-64	御請書(代議員)	明治21年12月23日	大道寺茂三		冊	1	"、"
170-2-65	請書(十字町代議員)	明治21年12月25日	吉野直興	共同会	冊	1	"、"
170-2-66	請書(十字町代議員)	明治21年12月25日	吉田元延	共同会	冊	1	"、"
170-3	預金出納簿・資本金貯蓄簿	明治12年～同22年	保護社		冊	1	"
171-1	土族授産法(桑園・養蚕の会社設立計画書、20年1期授産金1万5000円、桑園及養蚕収益計算表添付)	(明治17年)			冊	1	昭和47年9月川上刀根五郎氏寄贈
171-2	旧藩土授産の発芽、興業社創立準備同盟簿(加盟者470名)	明治17年			冊	1	"
171-3	相州足柄下郡入生田村官有地開墾予算書(反別50町歩、15年間、諸経費2万1100円、桑葉代収入計3万4375円)	(明治17年)	(小田原興業社)		冊	1	"
171-4	土族授産金拝借願(金1万7000円)下書	明治17年	小田原在籍土族総代		冊	1	"
171-5	小田原興業社社則	明治17年	総代 久保田義敬 他8名		冊	2	"
171-6	結社之大意(土族授産のための開墾事業)	明治17年			冊	2	"
172-1	明治22年改組 共同会 書類2		小田原有信会		封筒	1	昭和47年8月寄贈
172-2	〔資金支給についての請願書〕	明治21年 1 月20日	保護社長石原重固	大久保忠礼 御家扶	状	1	"
172-3	〔政府拝借金 1 万7000円の運用計画書〕	(明治17年)			冊	1	"
172-4	予算書(資金 1 万1500円、開墾・養蚕事業への支出計画書)	(明治17年)			冊	1	"
172-5-1	書状(大久保神社創立の件について)	明治23年 4 月 5 日	久保田義敬	川添重久 手島兎喜二	状	1	"、封筒有

E 小田原有信会文庫 追加

資料番号	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	備考
172-5-2	書状(士族と君家との関係不容易について)	1月10日	加藤定通 吉田元延	手島兎喜二	状	1	"
172-5-3	書状(26日の小田原出張中止について問い合わせ)	明治23年7月30日	小田原共同会幹事 林盛安 他4名	川添久重 他2名	状	2	"
172-5-4	書状(小田原城地払い下げの件)	明治22年9月3日	小田原 吉野直興	川添久重 手島兎喜二	状	2	"、封筒有
172-5-5	書状(小田原より共同会長ら来京につき来館の要請)	5月19日	御家扶	川添久重 手島兎喜二	状	2	"、封筒有
172-5-6	書状(13日横浜支部で集会を予定)	明治22年4月8日	植田卓甫	手島兎喜二	状	1	"、封筒有
172-5-7	書状(旧主家に対する談判について本日集会につき出席要請)	1月6日	建築局 大野利新	手島兎喜二	状	1	"、封筒有
172-5-8	書状(旧主家一件について)	明治22年10月9日	植田卓甫	手島兎喜二	状	2	"、封筒有
172-5-9	書状(旧主家の家政について諮問の件)	明治22年9月19日	小田原 吉野直興	手島兎喜二	状	1	"、封筒有
172-5-10	書状(小田原城地払い下げにつき、足柄上下郡民惣代が小田原町長に一部郡町村共有財産化打診について報告、打診状写添付)	明治22年12月4日	共同会幹事・会長 (吉野直興)	東京共同会幹事(手島兎喜二)	状	3	"、封筒有
172-5-11-1	〔家扶採用について諮問書、写〕	明治32年7月23日	共同会長杉浦久珍	代議員 笠原尚衛 他7名	綴	1	"、No.172-5-11-1～5で一綴
172-5-11-2	答申書写(鈴木清臣の家扶採用の諮詢)	明治32年7月23日	共同会長杉浦久珍	正五位子爵 大久保忠一	綴	1	"、"
172-5-11-3	御諮詢書の写(鈴木清臣の家扶採用について)	明治32年	正五位子爵 大久保忠一	共同会長 杉浦区珍	綴	1	"、"
172-5-11-4	小田原共同会仮規約	明治21年	小田原共同会		状	1	"、"
172-5-11-5	共同会総会請求書(役員満期・選挙につき総会開催請求)	明治32年8月21日	小田原旧藩士132名総代 加藤定盛 他3名	仮共同会会長 杉浦久珍	綴	1	"、"
172-5-12	〔共同会東京支部幹事選挙投票〕	明治32年			綴	1	"、投票31枚・委任等ハガキ3枚
172-5-13	ハガキ	昭和元年1月12日 ・同4年4月2日 (明治期)	広仲通次	手島兎喜二	葉書	2	"
172-6	在東京旧小田原藩士民親睦会人名簿(総計94名)	(明治期)			冊	1	昭和47年9月川上刀根五郎氏寄贈、表紙裏に「大久保忠礼」
172-7	邸内居住人名簿(総計94名)	(明治期)	浜松町23・24番地 差配所		冊	1	"、"
172-8	共同会解散及其事由(大久保家忠良の相続、「垂孫金城録」の筆写)	(明治期)	(瀬戸秀兄)		冊	1	"、"
172-9	小田原共同会規則(全39条、付則1条、内則6条)	明治21年	小田原共同会		冊	1	"
172-10	小田原共同会規則(改正24条)	明治30年9月23日	小田原共同会	会長杉浦久珍 代議員有浦繩 他7名	冊	1	"
172-11	小田原共同会規則(草稿、写)	明治30年9月23日	小田原共同会	会長杉浦久珍 代議員有浦繩 他7名	冊	3	"
172-12-1	引継目録	明治23年7月21日	吉野直興	共同会幹事	状	1	"
172-12-2	引継目録	明治24年3月27日	杉浦久珍	共同会幹事	状	1	"
172-13-1	書状(御救助金について、後欠)	3月18日	御家扶		状	1	"、No.172-13-1～9は一綴
172-13-2	書状(非常の骨折につき礼状)	7月6日	之義	杉浦 他4名	状	1	"、"
172-13-3	仲裁案(役員改選に際し共同会内部対立について)	明治32年9月4日	仲裁人今井広之助 ・西原富久		状	1	"、"
172-13-4	仁恵金書上(金522円34銭)	明治31年3月10日			状	1	"、"
172-13-5	凶荒予備金書上(金148円76銭7厘)	(明治31年3月10日)			状	1	"、"
172-13-6	救助金利子書上(元利金193円85銭7厘)	(明治31年3月10日)			状	1	"、"
172-13-7	書状(諮問の通り)	7月7日	御家扶	杉浦久珍	状	1	"、"
172-13-8	旧藩士族救助金主意演述	明治19年4月18日	大久保忠一		状	2	"、"、No.170-2-10と同じ
172-13-9	小田原共同会仮規約	明治21年	小田原共同会		状	2	"、"、No.172-11に同じ
172-14	御救助之義嘆願書	明治31年～同32年			冊	1	"、嘆願書21通一綴

E 小田原有信会文庫 追加

資料番号	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	備考
173-1	告旧小田原藩諸君(5月7日新聞掲載の共同会除名処分広告に対する弁明)、共同会より質問の概況(7月2日板倉量三・牧野勝従と志谷長明との質疑応答内容)、小田原共同会除名通知(7月5日)	(明治32年)	志谷長明		冊	1	一綴、★非公開(昭和47年川上刀氏封印)
173-2	小田原概況	(明治32年)			冊	1	〃、★非公開(〃)
173-3	本月六日大久保殿内証記事写	明治32年	(中央新聞社探訪員郡司重次郎)		冊	1	★非公開(〃)
173-4	陳情書(家政上の諮問について取り下げ願ひ)	明治32年 5月11日	志谷長明	正五位公閣下	状	1	★非公開(〃)
173-5	共同会出席人員書上(15名)	(明治32年)			状	1	★非公開(〃)
173-6	鑑定書(萬朝報の大久保家内証記事は家扶を解雇された志谷長明の策謀)	(明治32年)	弁護士高木益太郎・尾崎敬一郎		冊	1	★非公開(〃)
173-7	書状(大久保家内証記事の出所は志谷某)	6月6日	堺共弥	郡司重次郎	状	1	★非公開(〃)、封筒有
173-8	機密費支払証書(探偵等へ支払い計2266円74銭)	明治32年 7月 8日	家扶吉野真美 拝郷武章		綴	1	★非公開(〃)
174-1	旧有信会書類入(封筒のみ)	明治33年	小田原有信会		封筒	1	昭和47年8月寄贈
174-2	領収証(公債証書3500円に対する救助金利子73円50銭)	明治32年12月24日	元共同会幹事 笠原尚衛	中垣秀通	状	1	〃
174-3	有信会常議員・幹事投票(計15票)	明治33年 8月 8日			綴	1	〃
174-4	書状(会長・副会長人事につき東京幹事への取りまとめの依頼)	明治34年12月 9日	小田原有信会	吉野直美 鈴木清臣	状	1	〃、封筒有
174-5	書状(常議員幹事選挙について)	明治34年12月12日	笠原尚衛	吉野直美	状	1	〃、封筒有
174-6	書状(総会の報告)	明治34年12月21日	小田原有信会幹事	吉野直美 鈴木清臣	状	1	〃
174-7	領収証(会費支払い残金 4円37銭)	明治35年 3月 7日	有信会幹事 東京都 岩崎喜栄 同 手島兎喜二	吉野直美 鈴木清臣	状	1	〃
174-8	書状(出征会員名の会報への掲載について)	昭和13年 4月 4日	小川量平	川村達蔵	状	1	〃、封筒有
174-9	会報(昭和13年度・同15年度、附録「小田原藩士氏名録」添付)	昭和13年	小田原有信会		冊	1	〃
174-10	決算書類(内容は基本金・救助金、昭和18年度会報添付)	昭和15年度～同20年度	小田原有信会		冊	1	〃
174-11	基本金・救助金帳	昭和15年～同20年	小田原有信会		冊	1	〃
174-12	金銭出納明細(昭和16・17年度有信会小田原部基本金・経常費決算報告書を添付)	昭和16年～同17年	小田原有信会		綴	1	〃
174-13-1	出納記録帳	昭和16年～同21年			冊	1	〃
174-13-2	改正小田原有信会規則	明治35年			状	2	〃
174-13-3	有信会員氏名(東京・小田原、計88名)				状	1	〃
174-13-4	職員并常議員改選就任者報告	明治35年 3月 5日	小田原有信会会長 久保田義敬	大久保家御家扶	状	1	〃
174-14	記録帳第2号(昭和22年 5月解散通知のハガキ添付)	昭和18年 1月～同21年 9月	小田原有信会 東京部		冊	1	〃
174-15-1	御救助金受払庭帳(払い計174円94銭)	明治22年			横	1	〃、No.174-15-1～5は一綴
174-15-2	共同会諸費受払庭帳(払い計304円11銭)	明治22年			横	1	〃、〃
174-15-3	御救助金受払庭帳(明治23年払い計65円68銭5厘)	明治23年～同24年			横	1	〃、〃
174-15-4	御救助金受払庭帳(明治26～27年払い計77円61銭)	明治25年～同26年			横	1	〃、〃
174-15-5	御救助金受払帳	明治27年			横	1	〃、〃
174-16	救助金出納帳(明治34年度～昭和5年度)	明治34年	小田原有信会		冊	1	〃
174-17	救助金支給者名(211名)	大正12年 9月 1日	小田原有信会		冊	1	〃
175-1	藩史料展覧会出品者名簿(116人)	(大正15年 4月)			綴	1	昭和47年9月川上刀根五郎氏寄贈
175-2	展覧会出品目録追加	(大正15年 4月)			冊	1	〃
175-3	〔藩史料展覧会出品控、76点〕	(大正15年 4月)	古田元清 阿辻堯二 大久保家 他14人		冊	1	〃

E 小田原有信会文庫 追加

資料番号	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	備考
175-4	旧小田原藩史料展覧会書画出品報告	大正15年	中田清次		冊	1	"
176-1	南満州鉄道株式会社社債券(額面3800円)	昭和9年～同15年		小田原有信会		11	昭和47年8月寄贈
176-2	東洋拓殖債券(額面3000円)	昭和10年		小田原有信会		4	"
176-3	朝鮮殖産債券(額面600円)	昭和10年		小田原有信会		6	"
176-4	台湾電力株式会社社債券(額面500円)	昭和10年		小田原有信会		1	"
176-5	北支開発債券(額面2500円)	昭和16年		小田原有信会		12	"
177-1	旧小田原有信会解散及清算書類入(昭和22年5月解散決議以降、封筒のみ)		担当 川上清算人		封筒	1	"、「昭和43年4月10日一切完了ス」
177-2	特別当座預金通帳(差引残高301円89銭)	昭和12年～同27年	神奈川県農工銀行 小田原支店	小田原有信会	冊	1	"
177-3	旧小田原有信会清算人収支簿	昭和21年～同43年	小田原有信会		冊	1	"
177-4	東京部会・小田原部会会員名簿(会員の消息を伝えるハガキ4通添付)	昭和22年			綴	1	"
177-5-1	常議員会記事(昭和21年度会計報告、解散について)	昭和22年5月4日			綴	1	"、一綴
177-5-2	改正小田原有信会規約 正本(附、育英部規則)	昭和21年9月22日	小田原有信会		冊	2	"、"
177-6	書状(有信会解散通知に対する謝礼)	(昭和22年)5月末日	小倉市 井沢新	河村達蔵	状	1	"、封筒有
177-7	ハガキ(解散通知に対する返事)	昭和22年6月2日	勝福寺 峯堅雅	河村達蔵	状	1	"
177-8	書状(学資金継続につき謝礼)	昭和22年6月2日	鈴木素	川上刀根五郎	状	1	"、封筒有
177-9	〔有信会設立につき諸経費の領収書一括〕	昭和30年～同31年			綴	1	"
177-10-1	定期預金利息計算書(元利計8086円)	昭和32年10月31日	日本勸業銀行	旧小田原有信会	状	1	"、No.177-10-1～3で一綴
177-10-2	支出証控(3月9日設立総会で図書館秘蔵スライド「小田原よいとこ」映写につき技師への謝礼)	昭和32年3月10日	清算人 川上刀根五郎		状	1	"、"
177-10-3	支出証控(小田原有信会東京会親切につき準備金)	昭和32年2月19日	清算人会計担当 川上刀根五郎		状	1	"、"
177-11	第1～7回清算報告書 正本	昭和26年～同33年	元小田原有信会清算人 川上刀根五郎	清算人 河村達蔵 宮川繁治	綴	1	"
178	毛筆・竹筆					2	"
179	写真(須藤町家持年数之事、家数48軒)	(明治3年改)	(須藤町本多氏)		写真	9	原蔵者不明
180-1	書状(近世小田原史稿本の送付について、送付目録)	昭和24年11月15日	瀬戸秀兄	河村達蔵	綴	1	昭和47年寄贈、封筒有、「保存スベキ書状ナリ」
180-2	近世小田原史稿 下巻 例言・目次(副本)	昭和6年5月15日	小田原有信会(編)		綴	1	"
180-3	近世小田原史稿 下巻 第一編第1～3章(副本)	昭和6年5月15日	小田原有信会(編)		綴	1	"
180-4	近世小田原史稿 下巻 第三編第1～4章(副本)	昭和6年5月15日	小田原有信会(編)		綴	1	"
180-5	近世小田原史稿 下巻 第四編第1～2章(副本)	昭和6年5月15日	小田原有信会(編)		綴	1	"
180-6	近世小田原史稿 下巻 第五編第1～2章(副本)	昭和6年5月15日	小田原有信会(編)		綴	1	"
180-7	近世小田原史稿 下巻 第五編第3章(副本)	昭和6年5月15日	小田原有信会(編)		綴	1	"
181-1	常議員・理事会記録(大正10年育英部規則・基金寄附報告等を添付)	大正7年～同12年			綴	1	"
181-2	常議員・理事会記録	大正13年～昭和8年			綴	1	"
181-3-1	小田原部通信(東京部への通信控)	大正8年～昭和2年			綴	1	"
181-3-2	書状(会長の人選について)	(大正8年)6月17日	関重麿	小川量平	状	1	"、No.181-3-1に綴じ込み
181-3-3	書状(大久保家家扶雇入について)	(大正10年)3月15日	小田原有信会	副会長 小川量平	状	1	"、"
181-4-1	雑(役員辞任届、入会届、理事・常議員改選の案内など)	大正8年～昭和5年			綴	1	"

E 小田原有信会文庫 追加

資料番号	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	備考
181-4-2	〔震災義捐金・義捐金贈呈書〕	大正12年	小田原有信会	子爵 大久保忠言	状	2	〃、No.181-4-1に綴じ込み
181-4-3	綾城会会則・趣意書	大正4年	関重磨		状	2	〃、〃
181-4-4	小田原有信会基金募集趣意書	大正9年	発起人31名		状	1	〃、〃
181-4-5	〔旧小田原藩史料展覧会への出品願書〕	大正15年3月10日	小田原有信会会長 小川量平		状	1	〃、〃
181-4-6	〔北村透谷記念碑建設趣意書〕	昭和4年2月28日	尾崎亮司方 透谷会	小川量平	状	1	〃、〃
181-4-7	透谷会小規	(昭和4年)			状	1	〃、〃
181-4-8	贈正五位中垣秀実先生碑前祭趣意書	昭和4年	発起人53名		状	1	〃、〃
181-4-9	〔2月24日開催中垣秀実先生碑前祭の案内書〕	昭和4年	発起人総代 中田寿一郎		状	1	〃、〃
182-1-1	大正6年度 会報 第1号	大正7年5月15日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-2	大正7年度 会報	大正8年5月25日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-3	大正8年度 会報	大正9年5月19日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-4	大正9年度 会報	大正10年5月25日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-5	大正10年度 会報	大正11年5月25日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-6	大正11年度 会報	大正12年5月25日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-7	大正12年度 会報	大正13年5月25日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-8	大正13年度 会報	大正14年5月24日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-9	大正14年度 会報	大正15年5月23日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-10	昭和元年度 会報	昭和2年5月25日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-11	昭和2年度 会報	昭和3年5月25日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-12	昭和3年度 会報	昭和4年5月25日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-13	昭和4年度 会報	昭和5年5月25日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-14	昭和5年度 会報	昭和6年5月24日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-15	昭和6年度 会報	昭和7年5月20日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-16	昭和7年度 会報	昭和8年5月20日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-17	昭和8年度 会報	昭和9年5月20日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-18	昭和9年度 会報	昭和10年5月20日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-19	昭和11年度 会報	昭和12年5月20日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-20	昭和12年度 会報	昭和13年5月20日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-21	昭和13年度 会報	昭和14年5月25日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-22	昭和14年度 会報	昭和15年5月20日	小田原有信会		冊	1	〃
182-1-23	昭和16年度 会報	昭和17年4月20日	小田原有信会		冊	1	〃
182-2	大久保忠真公合祀並臨時大祭概要記事、大久保忠真公合祀祭・二宮尊徳翁80年祭記念展覧会概要記事並出品目録(昭和10年度会報附録)	昭和11年6月14日	小田原有信会		冊	1	〃
182-3-1	史蹟調査報告 第1(昭和4年度会報付録)	昭和5年5月25日	小田原有信会		冊	1	〃、No.96-1と同じ
182-3-2	史蹟調査報告 第2(昭和5年度会報付録)	昭和6年5月24日	小田原有信会		冊	1	〃
182-3-3	史蹟調査報告 第3(昭和6年度会報付録)	(昭和7年5月20日)	小田原有信会		冊	1	〃、No.96-2と同じ
182-3-4	史蹟調査報告 第4(昭和7年度会報付録)	(昭和8年5月20日)	小田原有信会		冊	1	〃、No.96-3と同じ
182-3-5	史蹟調査報告 第5(昭和8年度会報付録)	(昭和9年5月20日)	小田原有信会		冊	1	〃、No.96-4と同じ
182-4	小田原有信会沿革(附録明治2年小田原藩士氏名録)	昭和4年1月26日	小田原有信会(編)		冊	1	〃、No.94と同じ
183	大震災記念写真帖	大正14年	榊井照蔵(編)		冊	1	昭和37年2月寄贈か
184-1	会費受払簿	大正4年～同8年	有信会東京部		冊	1	移管経緯不詳
184-2	会費支払明細簿	大正5年～同8年	有信会東京部		冊	1	〃
184-3	経費基金受払簿	大正8年～同14年	小田原有信会 東京部		冊	1	〃
184-4-1	小田原有信会基金募集趣意書	大正9年	発起人31名		状	1	〃、No.181-4-4に同じ
184-4-2	小田原有信会基金醸金申込簿	大正8年～同9年			綴	1	〃、No.184-7-1～10で一綴
184-4-3	小田原部(基金申込数書き上げ)	(大正9年)	会長 関重忠 他10名		状	1	〃、〃
184-4-4	小田原有信会基金募集趣意書下書	大正9年	発起人		綴	1	〃、〃
184-4-5	小田原有信会基金募集趣意書案	大正8年	発起人		綴	1	〃、〃
184-4-6	収支予算(会員230名、基本金495円)	大正8年			綴	1	〃、〃
184-4-7	書状(基金募集・兼理事について)	(大正9年)3月12日	関重忠	小川量平	状	1	〃、〃

E 小田原有信会文庫 追加

資料番号	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	備考
184-4-8	書状(基金応募について、他)	大正9年		小川量平	状	4	〃、〃
184-4-9	書状(大久保家への新年挨拶訪問について)	12月19日	関重忠	小川量平	状	1	〃、〃
184-4-10	〔発起人の依頼書〕	大正9年	関重忠・小川量平		綴	1	〃、〃
184-4-11	基金申込書(1口10円)	大正9年～同10年		小田原有信会 御中	綴	2	〃
184-5-1	舌代(震災見舞い金の募集について)	大正12年12月28日	小田原有信会理事	小田原有信会 小田原部 会員各位	綴	1	〃、一綴
184-5-2	小田原有信会御見舞金領収簿(123名・608円)	大正12年12月28日	小田原有信会		綴	1	〃、〃
184-6-1	有信会記事備忘録(大正8年4月10日大久保子爵歓迎会の辞、奨学生、他)	明治35年～大正10年	沢田		冊	1	〃、「豆相新聞」掲載の大正9年10月21日熱海線開通式祝辞の切り抜き
184-6-2	書状(27日の会合について)	5月25日	関重忠	沢田誠敬	状	1	〃、184-6-1に挟み込み
184-7	貸費誓約書(学費補助金についての12名の審査書類・誓約書、他)	大正11年～昭和2年			綴	1	〃、★非公開(戸籍謄本・成績証明書・身体検査書添付)
184-8	通信複写簿	大正12年4月～同14年6月	小田原有信会 東京部	小田原部 他	冊	1	〃、カーボン複写控
184-9	通信複写簿	大正14年6月～昭和2年11月	小田原有信会 東京部	小田原部 他	冊	1	〃、〃
184-10	領収会計書類綴	大正14年～昭和11年	小田原有信会 東京部		冊	1	〃、昭和10年大久保忠真公・二宮尊徳翁記念展覧会収支決算報告書添付
184-11	忠真公公祀祭典供進者芳名(180名)	昭和10年9月吉日			冊	1	〃、昭和11年常議員会記録付記
184-12	逝去会員氏名(明治34年～昭和3年)	昭和3年調			冊	1	〃
184-13-1	有信会事務書類(罹災会員見舞金贈呈・大久保家婚礼等について)	大正12年12月26日	小田原有信会	小田原有信会 副会長	綴	1	〃、184-13-1～5で一綴
184-13-2	有信会事務書類(大久保家への献上品について)	大正13年2月18日	小田原有信会 小田原部理事	常議員	綴	2	〃、〃
184-13-3	有信会事務書類(4月10日御臨場の申請)	大正13年4月7日	小田原有信会	子爵大久保家 御家扶	綴	1	〃、〃
184-13-4	有信会事務書類(4月10日学業奨励金授与式の案内)	大正13年4月6日	小田原有信会 小田原部理事	(会員)	綴	1	〃、〃
184-13-5	有信会事務書類(分部忠雄氏の学費補助出願書類について)	大正13年4月19日	小田原部理事 峯堅雅	小田原有信 会長	綴	1	〃、〃
184-14	(大久保家)家範	(明治期)			綴	1	〃
184-15-1	書状(早川口邸宅地売却に関する書類作成について)	(明治32年)3月14日	御家扶	神原斉文	状	1	〃、184-15-1～6で一綴
184-15-2	書状(人車鉄道延長につき売却価格・石垣構築について)	明治32年3月2日	神原斉文	大久保忠一殿 御家扶	綴	1	〃、〃
184-15-3	第2号 願書(人車鉄道延長につき用地買収見積価格125円、他)	明治32年2月28日	豆相人車鉄道株式会社社長代理 作本棟造	大久保忠一殿 御家扶	綴	1	〃、〃
184-15-4	〔買収用地絵図、十字町4丁目902・871番、39坪余〕				状	1	〃、〃
184-15-5	第1号 願書(人車鉄道延長につき用地買収見積価格1坪3円、他)	明治31年	豆相人車鉄道株式会社社長代理 作本棟造	大久保忠一様 御家扶	綴	1	〃、〃
184-15-6	〔買収用地絵図、十字町4丁目902・871番、31坪〕				状	1	〃、〃
184-16-1	保証書(国府新宿・中丸地内御林崩潰修築工事について1年間の工事保証)	明治33年4月18日	小八幡譲原事 三 谷為吉 国府津唐沢松原三 谷定炳		綴	1	〃、184-16-1～6で一綴
184-16-2	請求書(芝・金7円98銭)	明治33年4月15日	三谷為吉 三谷定炳		綴	1	〃、〃
184-16-3	請求書(本工事・臨時工事、金395円16銭5厘)	明治33年	三谷為吉 三谷定炳		綴	1	〃、〃
184-16-4	工事内訳書(本工事、金380円92銭)	明治33年	三谷為吉 三谷定炳		綴	1	〃、〃

E 小田原有信会文庫 追加

資料番号	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	備考
184-16-5	臨時工事内訳書(金19円6銭5厘、付言)	明治33年	三谷為吉		綴	1	"、"
184-16-6	中郡国府新宿及中丸地内沿岸御林北面川側崩潰修築工事方書(修築総延長318間・ダシ総延長7間、工事内容細目)	(明治33年4月)	小八幡 三谷為吉 国府津唐沢三谷定炳		綴	1	"、"
184-17-1	特別当座預金通帳	大正14年～昭和6年	神奈川県農工銀行 小田原支店	小田原有信会	通帳	1	"
184-17-2	特別当座預金通帳	昭和9年～同11年	明和銀行	別口 向井政男	通帳	1	"
184-17-3	基本金勘定証拠書類(一括)	(昭和5年)			綴	1	"
184-17-4	有信会出征者慰問に関する会計書類(一括)	(昭和15年)	第三小学校 松山公平	有浦昇		1	"
184-17-5	書状(支出明細、他)	(昭和12年)	岩瀬	有浦		5	"
184-17-6	15年度領収書・16年度領収書(一括)	昭和15年～同16年				1	"
184-17-7	昭和11年度会計報告(収入288円44銭・支出79円43円、209円1銭繰り越し)	昭和11年1月31日			状	2	"
184-17-8	昭和12年度会計報告(収入337円36銭・支出127円13円、209円23銭繰り越し)	(昭和12年)2月11日	河村達蔵	有浦昇	状	3	"
184-17-9	14年度領収証(一括)	(昭和14年)				1	"
184-17-10	証拠書類(一括)	(昭和5年)				1	"
184-17-11	小田原有信会会計控	(大正末)			綴	1	"
184-17-12	〔昭和21年会計報告下書、一括〕	昭和21年				1	"
184-17-13	鳥居氏案 旧大久保藩々史要目私案				綴	1	"
184-17-14	証(大久保家より震災につき救助金受領者19名)	大正12年9月27日	第30区長三輪元治	小島正治 荒井正修	状	1	"、封筒有
184-17-15	〔義捐金募集の呼びかけ〕	大正12年9月18日	小田原有信会 東京部理事		状	1	"、封筒有
184-17-16	書状(震災での安否・見舞いに対する礼状)	大正12年9月22日	大久保家家扶	小田原有信会 会長荒井正修	状	1	"、封筒有
184-17-17	〔震災罹災者証明書、一括〕	大正12年9月～12月	(区長)			1	"
184-17-18	〔旧小田原藩士証明書、一括〕	大正12年	(区長)			1	"
184-17-19	〔小田原部会員名簿の下書、一括〕					1	"
184-17-20	旧小田原藩士震災取調書(下書、一括)	大正12年			綴	1	"
184-17-21	〔震災救助金支給者名簿下書、一括〕	大正12年			綴	1	"
184-17-22	〔旧藩士被災者証明書、一括〕	大正12年			綴	1	"
184-17-23	会務報告(会務・会計の報告書、一括)	明治38年～大正6年			綴	1	"、東京部会員名簿・救助金取扱規程・小田原有信会規則添付
184-17-24	発送済文書(返信ハガキ他、一括)	(大正15年)			葉書		"
184-17-25	東京部よりの書状(通信一括)	大正14年～昭和6年	小田原有信会 東京部		綴	1	"、No.184-9と対応
184-17-26	〔小田原中学校在学の奨学生名の書き上げ、一括〕	大正13年～昭和6年			綴	1	"
184-17-27	参考(入会願書・会員死亡届・表彰状・役員改選の案内など、一括)	大正15年～昭和2年			綴	1	"
184-17-28	戸籍謄本	明治43年～大正12年			状	7	"、★非公開
184-18	会費領収証控張	大正4年～昭和16年	小田原有信会		冊	9	"
185	白隠禅師寐惚目覚(写)		(忠助所持)		冊	1	昭和38年5月川上刀根五郎氏寄贈
186	当宿御泊二付警衛(将軍家茂上洛につき小田原城・城下各番所警固番人数の書き上げ)	(文久3年2月)			横	1	"
187	亥六月還御二付御領分内警衛仮御番所(箱根・大磯・平塚宿仮番所の番人数書き上げ)	(文久3年6月)			横	1	"
188	遐邇探珍(政府行政官の記録写)	(明治元年12月～同2年1月)			冊	1	"

E 小田原有信会文庫 追加

資料番号	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	備考
189-1	目録(寄贈資料13点分)	昭和39年11月22日	川上刀根五郎	小田原図書館 長	状	1	収録済み(No.123・143・144・147・153)、No.189-2～8は未載
189-2	北亜墨里幹伯里璽天德漢文書翰之写(ペリー持参大統領フェルモアの国書および交渉過程の漢訳文)	(嘉永5年11月13日)	依非烈		冊	1	昭和39年11月川上刀根五郎氏寄贈
189-3	御直書・通達写(小田原藩兵制改革につき家中への申し渡し)	安政2年7月29日	三御目付		冊	1	〃、市史ⅠNo.282参照
189-4	御切替御主段意控(小田原藩取締り改革の延長につき家中への武備増強・儉約の申し渡し)	安政3年11月26日	御目付		冊	1	〃
189-5	寺社奉行水野左近将監殿抱儒者塩谷弘造上書之写(桜田門外の変につき一橋慶喜らの謹慎解除について)	万延元年閏3月	水野左近将監内 塩谷弘造(宕陰)		冊	1	〃
189-6	〔大原重徳持参の詔勅の写〕	文久2年5月12日			冊	1	〃
189-7	〔条約勅許と兵庫開港について奏請写〕	(慶応元年10月)	(徳川家茂)		冊	1	〃
189-8	会津小説草稿	明治8年12月6日	若松 武田五郎		冊	1	〃
190	旅順口攻撃之図(都新聞附録)	明治28年6月18日	(都新聞社)		図	1	昭和40年9月川上刀根五郎氏寄贈
191-1	日本書紀 神代巻上	元禄8年2月16日刊	京都出雲寺松柏堂(板)		冊	1	寄贈年月日不詳
191-2	日本書紀 神代巻下	元禄8年2月16日刊	京都出雲寺松柏堂(板)		冊	1	〃
192-1	懷宝便覧 全	文政9年			図	1	〃
192-2	関東八州路程便覧	弘化4年	樗園 長山貫		図	1	〃
192-3	懷中永田町絵図 全	弘化5年	麴拾近五堂(板)		図	1	〃
192-4	増修改正 和漢年歴箋	嘉永6年	東都書坊(板)		図	1	〃
192-5	掌中万国図(津軽・工藤東平作)	嘉永6年	樗園 長山貫		図	1	〃
193-1	〔新校開校につき祝辞〕	明治9年4月16日	各村里長		状	1	〃
193-2	〔学校開校につき祝辞〕	明治10年6月25日	支庁 第五課		状	1	〃
193-3	〔四ノ宮学校開校につき祝辞〕	明治10年8月20日	小田原師範学校 訓導 堀省三		状	1	〃
193-4	〔四ノ宮学校新築開校につき祝辞〕	明治10年	田村学校 教員		状	1	〃
193-5	〔学校新築開校につき祝辞〕	明治10年	当11小区副戸長 武田平兵衛		状	1	〃
193-6	〔四之宮学校開校につき祝辞〕	明治10年	酒井学校教員		状	1	〃
194	大正13年度会報・昭和36年度会報	大正14年・昭和37年	小田原有信会		冊	2	〃
195	史蹟調査報告 第1(昭和4年度会報付録)	昭和5年5月25日	小田原有信会		冊	2	〃、No.96-1と同じ
196	史蹟調査報告 第5(昭和8年度会報付録)	(昭和9年5月20日)	小田原有信会		冊	7	〃、No.96-4と同じ
197	『純日本』第13号、第14号	昭和3年2月～3月	純日本社(刊)		冊	2	〃
198-1	〔重要記念写真2枚、袋〕	(昭和29年5月)	川上刀根五郎		袋	1	〃、別置、「番外」
198-2	重要大久保神社記念 其一〔藩祖大久保神社鎮座祭にて神霊渡御、大鳥居より太鼓橋を渡り本丸に入らんとする景、旧藩士有志武者行列〕	明治26年9月16日	(小田原幸町清水)		写真	1	〃、〃、台紙有
198-3	重要大久保神社記念 其二〔藩祖大久保神社社殿竣成鎮座祭当日、旧本丸跡より旧天守閣上新社殿を撮影するもの〕	明治26年9月16日	(小田原幸町清水)		写真	1	〃、〃、台紙有
198-4	謝辞(大久保神社鎮座について)	明治26年9月16日	従三位子爵 大久保忠礼		状	1	〃、〃、No.198-3に貼付
199-1	(吉野桜)		(麻布十番清水写真館)		写真	1	大正15年展覧会出品
199-2-1	時の鐘(震災前)		(五十嵐写真館)		写真	1	台紙有
199-2-2	滄浪閣	(明治25年頃)	(五十嵐写真館)		写真	1	
199-3	(奥方用火事羽織、大久保家出品)	(大正15年4月)	(辻村写真館)		写真	1	台紙有
199-4	(火事羽織)	(大正15年4月)	(辻村写真館)		写真	1	台紙有
199-5	(大久保家馬印の上に掲げた「妙字の赤旗」)	(大正15年4月)	(辻村写真館)		写真	1	台紙有、大久保神社蔵
199-6	(旧小田原藩史料展覧会、二宮報徳神社社務所にて)	大正15年4月10日	(辻村写真館)		写真	1	台紙有

E 小田原有信会文庫 追加

資料番号	資料名	年代	差出人	請取人	形態	数	備考
199-7	(震災後の一里塚と東海道)	大正15年 8 月27日	小田原保勝会		写真	1	台紙有
199-8-1	山角町旧お組、光円寺前、板橋入口	大正15年 8 月27日	小田原保勝会		写真	1	台紙有
199-8-2	山王より新宿に入る所	大正15年10月20日	小田原保勝会		写真	1	台紙有
199-8-3	山王より山王橋へ向う所	大正15年10月20日	小田原保勝会		写真	1	台紙有
199-9	(中垣秀実に関する印刷写真)	(昭和 3 年頃)			状	1	
199-10	(第4回小田原部学生会の兎狩、石橋山佐奈田神社前にて)	昭和 4 年 2 月17日	(辻村写真館)		写真	1	台紙有
199-11	(第6回小田原部学生会の兎狩、石橋山旗揚げの場にて)	昭和 6 年 1 月18日	(辻村写真館)		写真	1	台紙有
199-12	(小田原部大久保家奨学記念品授与式、大久保神社拝殿にて)	昭和 6 年 4 月10日	(辻村写真館)		写真	1	台紙有
199-13	(史蹟調査関係か)	(昭和初年)	(辻村写真館)		写真	1	No.100写真帳より剥がした写真を含む
199-14	(有信会役員家族懇親会、平塚市大久保家別邸にて)	昭和 9 年 7 月 8 日	(広田写真館)		写真	1	台紙有
199-15	(小田原有信会総会、大森小町園にて)	昭和12年 5 月23日	(あずま)		写真	1	台紙有
199-16	(靖献之碑)		(辻村写真館)		写真	1	台紙有
199-17	(石碑、榎本武揚撰)	明治23年春	(辻村写真館)		写真	1	台紙有
199-18-1	忠魂祭		(辻村写真館)		写真	1	台紙有
199-18-2	大久保家追悼祭		(辻村写真館)		写真	1	台紙有
199-19	(浮世絵「東海道箱根」)		(辻村写真館)		写真	1	台紙有